

[illegible]

数 量 集 計 表
総 括

[illegible]

2. 岩 接 着 工

岩接着工

数量

総括
集計

表

[illegible]

■対策工法（岩接着工法）

対策工法として「岩接着工法」を計画する。岩接着工法は目地モルタルの表面を着色等することにより、自然景観を極力損なわずに施工する落石予防工である。

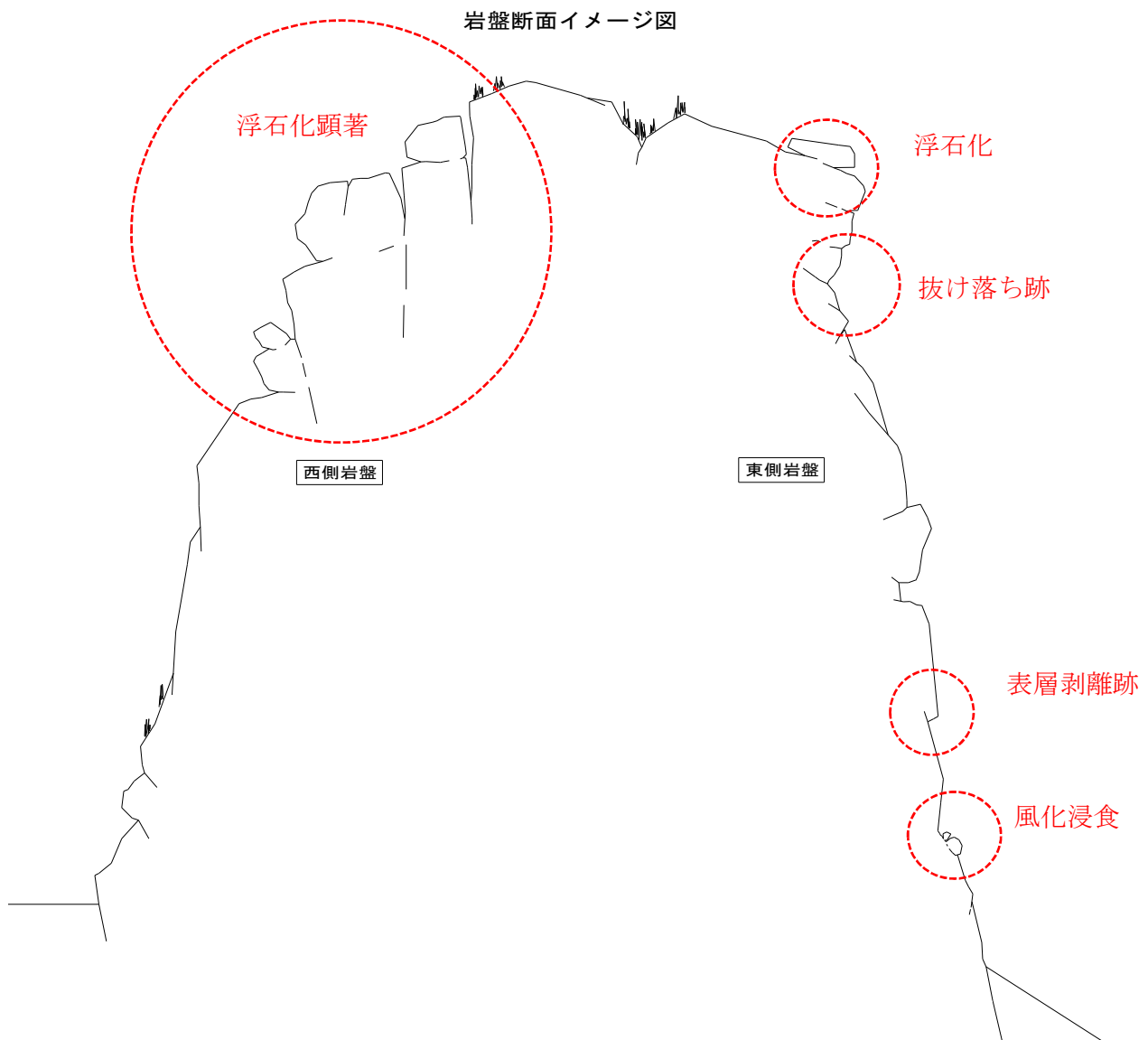
〔東側岩盤〕

抜け落ち、表層剥離、風化浸食などにより形成された亀裂・空隙が散見しており、その影響により、上部面では連鎖崩落、下部では更なる表層剥離、道路側では浮石化の進行など、落石の危険性が各所で高まっていると考えられる。

〔西側岩盤〕

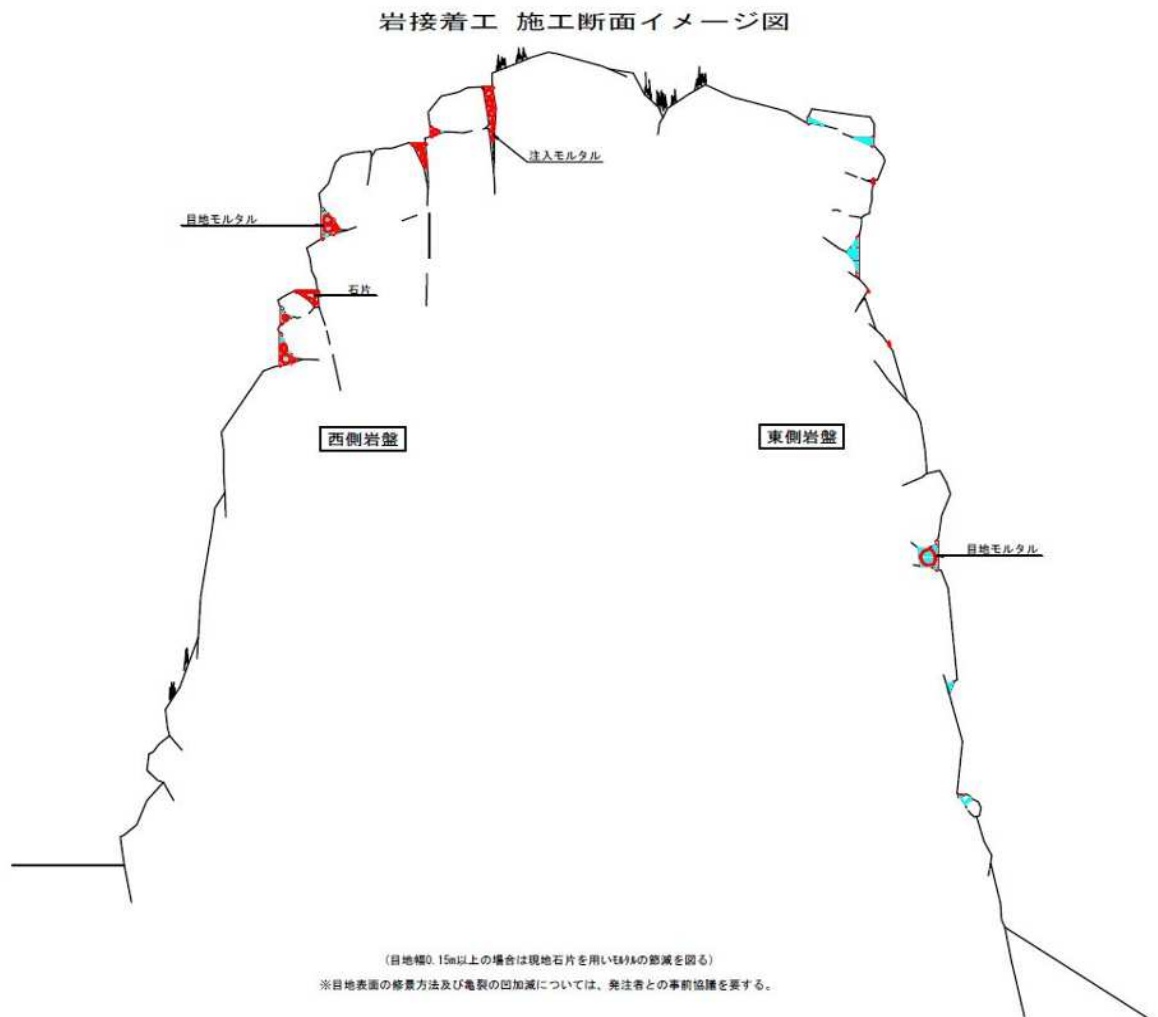
上部範囲の風化が著しく、(2.5m×2.0m×3.0m)の岩塊においては、背面に生じた亀裂により分離され、底部のみで支えられた状態にある。岩塊に複数の亀裂が派生しており、将来的に落石する可能性が高いと考えられる。

下部範囲には、上記の岩塊より規模は小さいが、同様の浮石が複数箇所確認されている。
(岩塊断面イメージ図 参照)



本件の落石予防において、岩接着工法による安定化を図るために施工数量を推定した。
(岩接着工 施工断面イメージ図 参照)

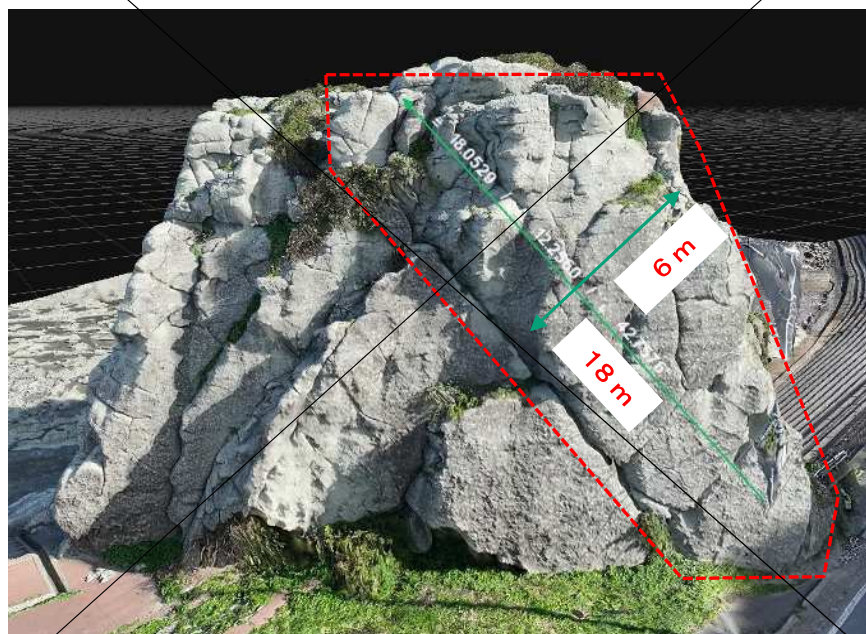
- ・ 著しく劣化した岩盤表面の小石等を清掃水洗い工にて取り除く。
- ・ 亀裂・空隙箇所に接着モルタルを充填施工し、不安定岩塊と基岩の接着一体化を図る。
- ・ 目地モルタルの表面を修景する。
但し、修景方法等については、発注者と施工業者等の事前協議にて決定する。



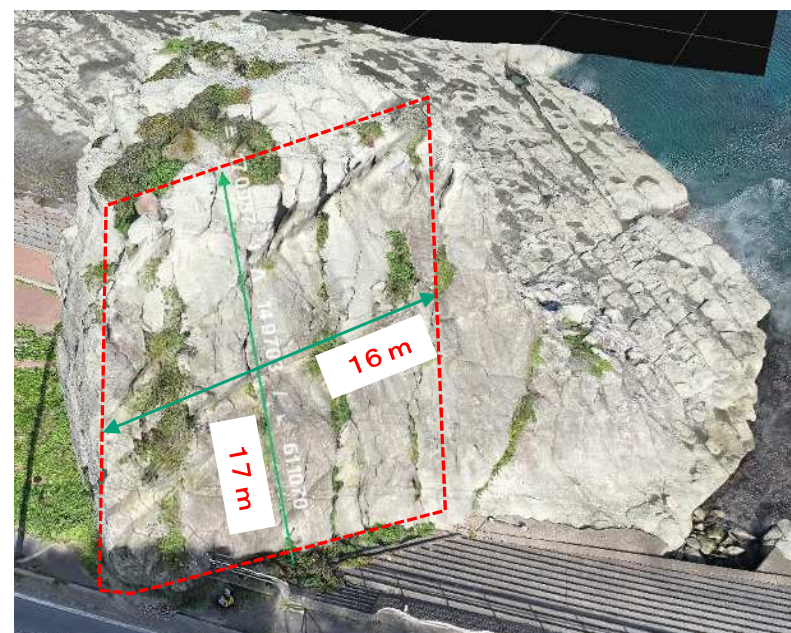
岩接着工		施工範囲イメージ	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	適用	A法

〔 岩接着工 施工検討範囲 〕

(西側岩盤)
岩接着工 施工検討範囲
 $18.0\text{m} \times 6.0\text{m} = 108.00\text{m}^2$



(東側岩盤)
岩接着工 施工検討範囲
 $17.0\text{m} \times 16.0\text{m} = 272.00\text{m}^2$

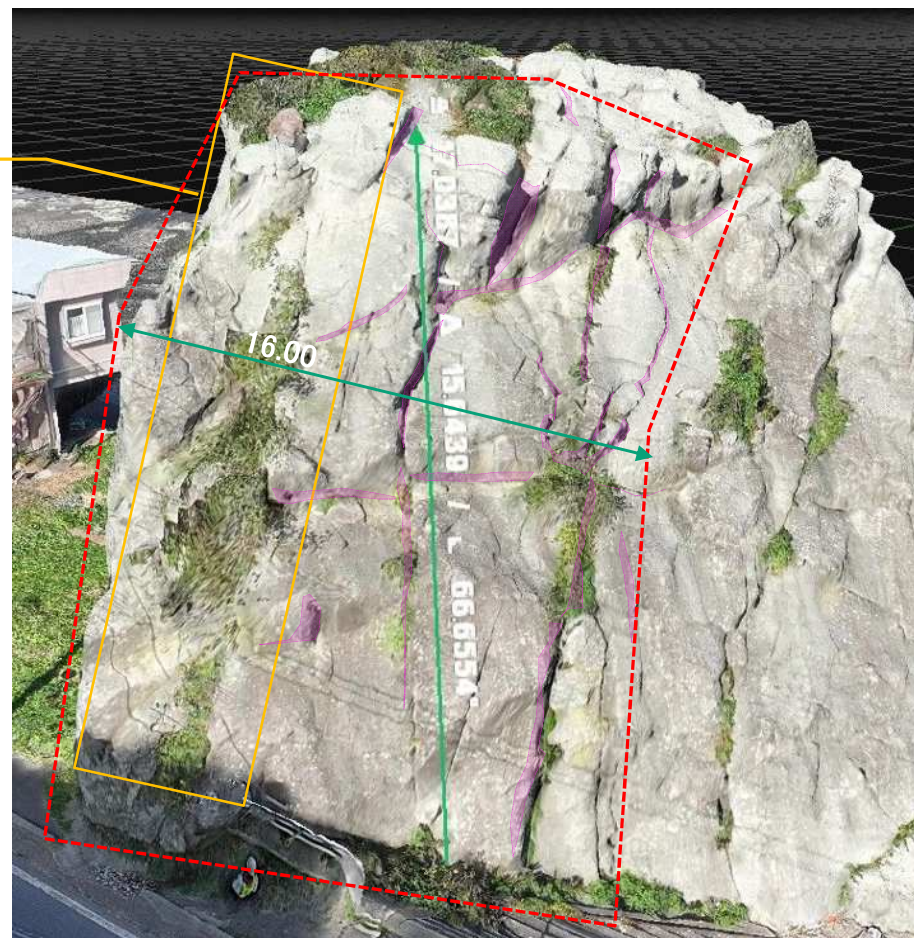
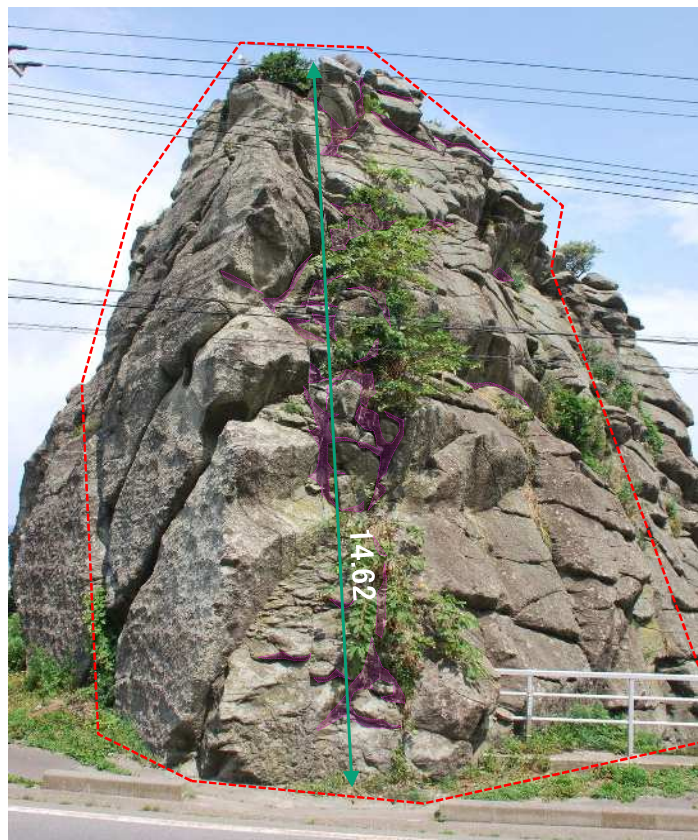


: 岩接着工 施工検討範囲

岩接着工		施工範囲イメージ	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内 1工区	適用	A法

[1工区 東側岩盤 想定施工箇所]

(国道側)



- : 施工検討範囲
- : 接着モルタル

3. 岩 盤 除 去 工

表

[illegible]

岩塊除去工		数量計算書(岩塊除去工)	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	適用	

数量計算書（除去工）

		検討範囲					備考
		縦長さ (m)	横長さ (m)	奥行 (m)	除去体積 (m3)	斫り面積 (m2)	
除去工	道路側 (岩塊除去)	1.50	1.00	1.00	1.50		
	敷地側 (表層斫り)	5.00	1.00			5.00	

岩塊除去工		除去工 施工想定箇所	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	適用	

〔除去工 施工想定範囲〕

(P-1) 正面



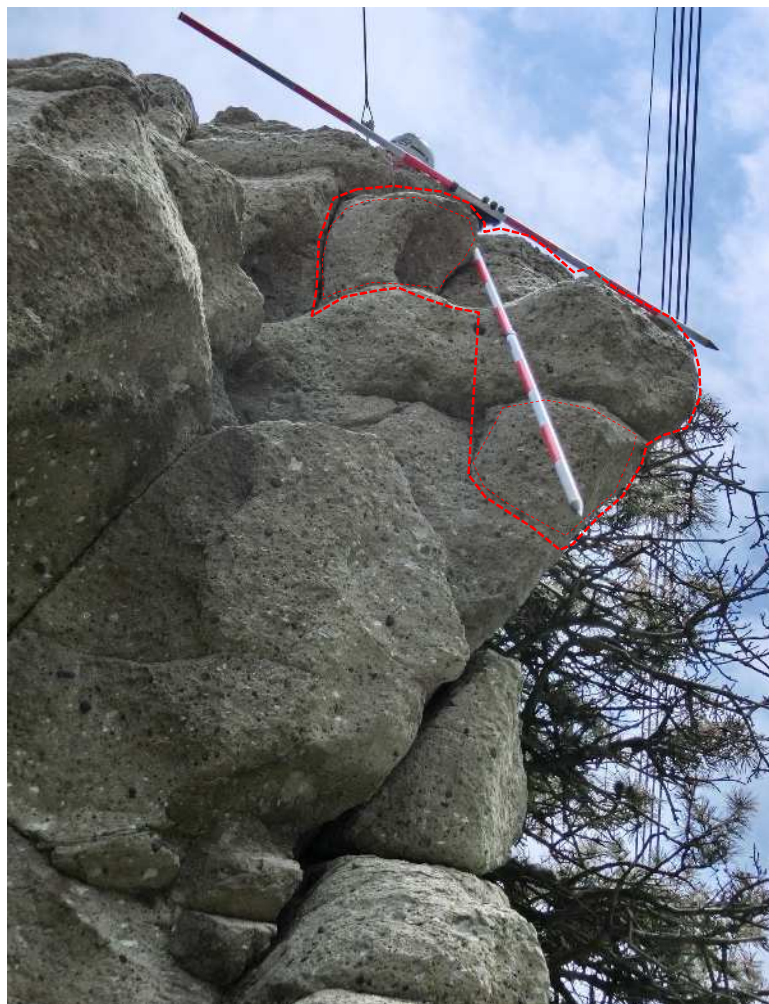
(P-2) 左正面



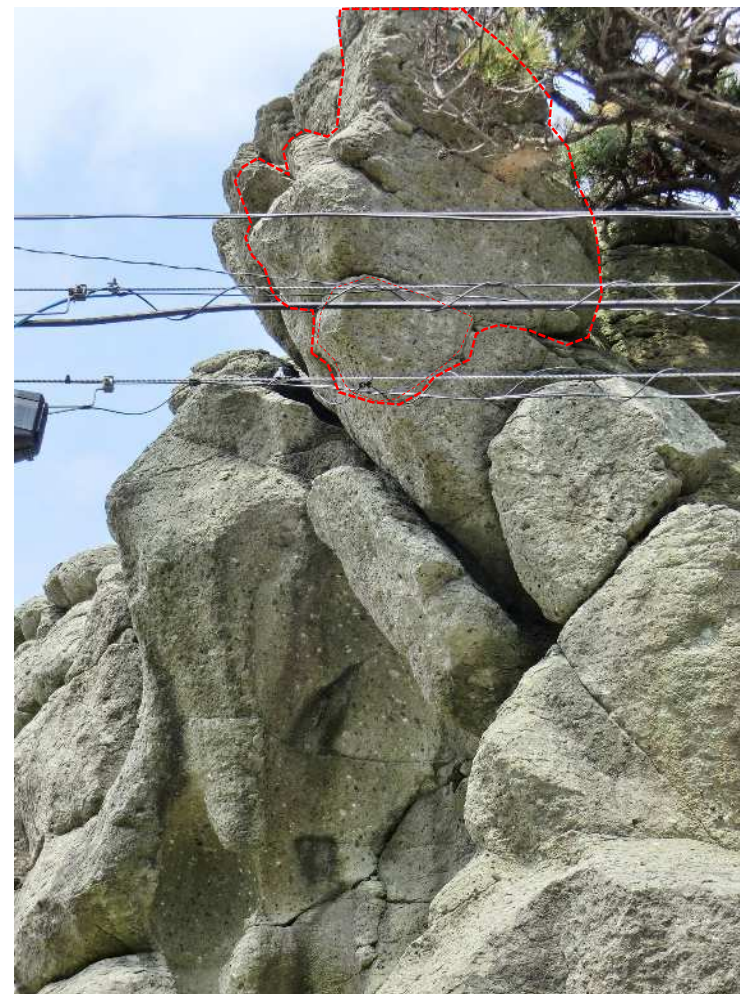
: 除去工 想定施工範囲

岩塊除去工		除去工 施工想定箇所	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	適用	

(P-3) 左下方



(P-4) 正面上



 : 除去工 想定施工範囲

岩塊除去工		除去工 施工想定箇所	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	適用	

(P-5) 右下



(P-6) 右上



 : 除去工 想定施工範囲

岩塊除去工		除去工 施工想定箇所	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	令和7年10月
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	適用	

(P-7) 上面



 : 除去工 想定施工範囲

4. 仮 設 工

仮設工

数量

表 括 計
集

[illegible]

仮設工

1, 足場工

大戸瀬岩

$$A = 262.44$$

$$= 262.4 \text{ 掛m}^2$$

小戸瀬岩

$$A = 64.80$$

$$= 64.8 \text{ 掛m}^2$$

2, 仮設防護柵工 (H=3000)

$$L = \begin{array}{cc} 45.0 & + 30.0 \\ \text{大戸瀬岩} & \text{小戸瀬岩} \end{array}$$

$$= 75.0 \text{ m}$$

足場工		大戸瀬岩	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託		
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内	調査年月	-

数量計算表（作業足場設置・撤去）

仮 設 工	施工箇所	(H)	(L)	(H) × (L)	備 考
		高さ (m)	横幅 (m)	数量 (掛 _m 2)	
作業足場 設置・撤去	東側岩盤	16.20	16.20	262.44	
	合 計			262.44	

足場工		小戸瀬岩	
工 事 件 名	国道101号道路災害防除測量・調査・設計業務委託	調査年月	-
調 査 箇 所	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢地内		

数量計算表（作業足場設置・撤去）

仮 設 工	施工箇所	(H)	(L)	(H) × (L)	備 考
		高さ (m)	横幅 (m)	数量 (掛m2)	
作業足場 設置・撤去	道路側 (岩塊除去)	7.20	3.60	25.92	
	敷地側 (表層研り)	7.20	5.40	38.88	
	合 計			64.80	

(参考数量) 仮設防護柵工単位数量計算書

種 別	計 算 式	数 量
仮設防護柵工	L=45.0+30.0 =	75.0 m
軽量鋼矢板2型	L=2.0m、N=138+90 =	228 枚
	W=228枚×2m×14.8kg/m =	6,749 kg
横矢板工法受け金具	N=322+210 =	532 個
	W=998+651 =	1,649 kg
H形鋼	200×200×8×12 L=24+16 =	40 本
	W=40本×3m×49.9kg/m =	5,988 kg
メッシュウォール	W1000×H1000×L5000 標準部、N=8+5 =	13 基
メッシュウォール	W1000×H1000×L6000 調整部、N=0+1 =	1 基
メッシュウォール	W1000×H1000×L7000 調整部、N=1+0 =	1 基
ベースプレート	PL914×914×9、N=24+16 =	40 個
連結プレート	PL1286×457×9、N=46+30 =	76 枚
支柱取付ボルト	M12×45 (BN2W)、N=144+96 =	240 組
連結プレート取付ボルト	M16×55 (B2N3W)、N=184+120 =	304 組
横継材	L-75×75×6 L1990、N=46+30 =	76 本
横継材取付ボルト	M12×45 (BN2W)、N=92+60 =	152 本
仮設材運搬	W=6,749+1,649+5,988 =	14,386 kg